

自然観察 NOW

NO : 6 2

野幌森林公園自然情報

発行：2022年4月21日

北海道ボランティア・レンジャー協議会

ホームページ <http://voluran.com/>



スプリングエフェメラルと呼ばれる植物

一年を三月（ミツキ）で過ごす生き方をするすぐれものの植物たち

すぐれもの、その2

どの花も草丈に似合わず大きい。短い期間に種子を実らせるために大きい花で花粉の運び役の昆虫を誘っています。

高山植物も草丈に似合わず花が大きい。短い夏のうちに種子を実らせるから



ニリンソウ

すぐれもの、その1

春の落葉広葉樹の林床

木々の葉が茂るまで陽がたっぷり注ぎます。4～6月頃までの三月（ミツキ）で発芽、開花、結実を終えて、夏は涼しい木陰で休眠します。これが、スプリングエフェメラル。エフェメラルは短命とか、はかなきものという意味がありますが賢い生き方をしています。



キクザキイチゲ



フクジュソウ



カタクリ



アズマイチゲ



エゾエンゴサク



ヤエザキニリンソウ

すぐれもの、その3

フクジュソウは、雪が融けたときは白色の包葉に包まれたつぼみをつけています。キクザキイチゲは雪が融けるとすぐに葉と白いつぼみがエビのように曲がった姿勢で出てきます。

スプリングエフェメラルと呼ばれる植物たちの目覚めは、おそらく秋でしょう。秋のうちに根を張り、発芽し、冬期間は、人間でいえば、ウトラウトラの仮眠状態なのではないかな。春の到来をいち早く感じて芽を出し、花を咲かせられるのは、そんな生き方をしているからなのでしょう。

すぐれもの、その4

実生で育てる場合、「とり播き」します。「とり播き」とは、種子を採ったら保存しておかないで、すぐに播くことです。適度な湿り気があつて涼しいところがいいです。翌春、発芽します。一年ごとに根を太らせて開花までに数年かかります。一年を三月で過ごすに適応した賢い生き方です。

すぐれもの、その5

種子にエライオソームという甘みのあるものが着いていて、アリが種子散布をするものがあります。フクジュソウ、カタクリ、ニリンソウです。

ニリンソウのこと

野幌森林公園の観察会では、緑色の花弁、薄紅色の花弁、八重咲きの花弁のニリンソウを見ることが出来ます。緑色の花弁は先祖返りです。ニリンソウは変異が多いね。そんな答えをしていました。

ところが、北海道維管束植物目録で気づいたこと（p 71）
キンポウゲ科イチリンソウ属（*Anemone*） ニリンソウのところに

- ・ニリンソウ *Anemone flaccida* F.Schmidt
- ・ヤエザキニリンソウ *Anemone flaccida* f. *pleniflora* Honda
八重咲き、タイプ標本は藻岩山で採取
- ・ウスベニニリンソウ *Anemone flaccida* f. *rosea* Hayashi
- ・ミドリニリンソウ *Anemone flaccida* f. *viridis* Tatew

学名の記述は、属・種・命名者の順で書かれます。

種の下位に亜種・変種があり、その下位に品種・園芸種があります。

学名の続きに省略された文字が書かれています。

・亜種 *subsp* または *ssp* ・変種 *var* ・品種 *f*
品種は、ラテン語 *forma* (フォルマ) 英語 *form* (フォーム) 省略形 *f*

ヤエザキニリンソウ・ウスベニニリンソウ・ミドリニリンソウは、省略された文字「f」が記されているから、ニリンソウの品種であることが分かります。

ところで、

梅沢俊氏は、「北の花つれづれに」で次のように述べています。「ミドリニリンソウといって一種の先祖帰りと考えられています。もともとニリンソウの白い花弁に見えるものは萼片、その元をたどれば葉っぱということになり、緑色に戻っても不思議ではありません。

注意して観察するとさまざまなタイプの花があつておもしろいものです。緑が白いもの、八重咲きのもの、萼片に切れ込みのあるものなど…。

数年前、ダムの湖底に沈む運命にあった株を、かわいそうになって移植したことがあります。翌年どんな花をつけているか楽しみにしていたところ、何と普通のニリンソウに戻っていたのです。遺伝的にはかなり不安定な形質なのでしょう。」（共同文化社刊、p 72より引用）

観察会の現場でも、参加者が「ミドリニリンソウの株を植えたら、次の年、普通のニリンソウが咲いた」という話をしていたことがありました。同じ株なのにどうして不安定なのかな。不思議です。

ニリンソウは不思議だ。ミドリニリンソウの株から咲いた花が翌年には、ただのニリンソウになったりするんだ。ヤエザキニリンソウ・ウスベニニリンソウも、そうかもしれないな。

文責：春日 順雄

※参考図書など：NHK 趣味の園芸（ネット）・北海道維管束植物・北の花つれづれ（梅沢俊著）
おもしろい草花の話（北海道林業改良普及協会）など

◆今後の観察会予定

- ・5月14日（土） 春のありがとう観察会 9:50～11:00 自然ふれあい交流館集合
- ・5月22日（日） 恵庭公園観察会 10:00～12:30 恵庭・公園中央駐車場集合
- ・5月27日（金） 藻岩山登山観察会 9:00～13:00 慈啓会病院前登山口集合